

冠動脈造影を受けられた患者さんの 診療情報等を研究に利用することについてお知らせ

九州医療センターでは、九州医療センター倫理審査委員会の審査を受け、病院長承認のもと、下記の臨床研究を実施しております。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

当該研究に診療情報等が用いられることについて、患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の[相談窓口]までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。なお、研究の進捗状況によっては、あなたのデータを取り除くことができない場合がございますので、ご了承ください。

1.研究課題名	血管造影 QCA におけるキャリブレーション方法の違いが測定値に及ぼす影響
2.研究実施機関 の研究責任者	九州医療センター 放射線部 森 政裕
3.研究の背景	冠動脈造影検査では、心臓の血管（冠動脈）がどの程度狭くなっているかを調べるために、画像から血管の太さや狭窄の程度を数値で測定する「定量的冠動脈解析（QCA）」という方法が用いられています。QCA は、冠動脈の狭窄の程度を評価したり、カテーテル治療（PCI）の治療効果を確認したりする際に役立っています。 QCA では、血管造影画像に写った血管の大きさを実際の大きさに換算するために、「キャリブレーション」という補正を行います。この補正方法にはいくつかの方法があり、方法の違いによって測定した血管の太さや狭窄の程度に差が生じる可能性があります。 これまでにも、QCA の測定に影響するさまざまな要因について報告されています。しかし、当院で使用している血管撮影装置や撮影条件において、補正方法の違いが測定結果にどの程度影響するかについては、明らかになっていません。 そこで本研究では、異なる補正方法を用いて血管の太さや狭窄の程度を測定し、その結果にどの程度の違いが生じるかを比較します。本研究によって、QCA による測定結果に対する補正方法の影響を明らかにし、より適切な測定方法を検討するための基礎的な情報を得ることを目的としています。
4.研究目的	本研究では、異なるキャリブレーション方法が血管径および狭窄率評価に与える影響を比較検討することを目的としています。
5.研究実施期間	① 調査対象期間 2026年4月1日～2026年5月31日まで ② 研究期間 倫理審査委員会承認後から 2027 年 3 月 3 1 日まで
6.研究の方法	① 対象となる方 調査対象期間に当院で冠動脈造影を施行した方のうち、検査対象となる血管の QCA 解析が可能で、かつカテーテル外径基準法およびアイソセンター基準法による解析が可能

	な血管造影画像が保存されている方 ② 調査方法 診療で撮影した血管造影の画像を利用して解析を行います。 ③ 研究に利用する診療情報 <table border="1" data-bbox="339 423 1407 815"> <tr> <td>☐年齢 ☐性別 ☐身長 ☐体重 ☐写真【部位： 】</td> </tr> <tr> <td>☐病歴 ☐既往歴 ☐治療歴【 】</td> </tr> <tr> <td>☐予後【 】</td> </tr> <tr> <td>☐臨床検査データ【 】</td> </tr> <tr> <td>☒画像データ【 冠動脈造影画像 】</td> </tr> <tr> <td>☐アンケート【 】</td> </tr> <tr> <td>☐有害事象【副作用・合併症の発生等】</td> </tr> <tr> <td>☐その他【 】</td> </tr> </table> ④ 試料・情報の管理 ●試料・情報の管理責任者 九州医療センター 放射線部 （職名）診療放射線技師 （氏名）森 政裕	☐ 年齢 ☐ 性別 ☐ 身長 ☐ 体重 ☐ 写真【部位： 】	☐ 病歴 ☐ 既往歴 ☐ 治療歴【 】	☐ 予後【 】	☐ 臨床検査データ【 】	☒ 画像データ【 冠動脈造影画像 】	☐ アンケート【 】	☐ 有害事象【副作用・合併症の発生等】	☐ その他【 】
☐ 年齢 ☐ 性別 ☐ 身長 ☐ 体重 ☐ 写真【部位： 】									
☐ 病歴 ☐ 既往歴 ☐ 治療歴【 】									
☐ 予後【 】									
☐ 臨床検査データ【 】									
☒ 画像データ【 冠動脈造影画像 】									
☐ アンケート【 】									
☐ 有害事象【副作用・合併症の発生等】									
☐ その他【 】									
7.個人情報の取扱い	情報等には個人情報が含まれますが、利用する場合には、お名前、住所など、個人を直ちに判別できるような情報は削除します。研究成果は学会で発表されますが、個人を直ちに判別できるような情報は利用しません。								
8.研究組織	この研究は、当院のみの単施設研究です。 <table border="1" data-bbox="339 1144 1482 1330"> <tr> <td data-bbox="339 1144 628 1207">研究代表施設 (研究代表者)</td> <td data-bbox="628 1144 1482 1207">九州医療センター 放射線部（職名：診療放射線技師） 森 政裕</td> </tr> <tr> <td data-bbox="339 1207 628 1330">相談窓口</td> <td data-bbox="628 1207 1482 1330">九州医療センター 放射線部（職名：診療放射線技師） 森 政裕 〒810-8563 福岡県福岡市中央区地行浜 1-8-1 電話番号 092-852-0700</td> </tr> </table>	研究代表施設 (研究代表者)	九州医療センター 放射線部（職名：診療放射線技師） 森 政裕	相談窓口	九州医療センター 放射線部（職名：診療放射線技師） 森 政裕 〒810-8563 福岡県福岡市中央区地行浜 1-8-1 電話番号 092-852-0700				
研究代表施設 (研究代表者)	九州医療センター 放射線部（職名：診療放射線技師） 森 政裕								
相談窓口	九州医療センター 放射線部（職名：診療放射線技師） 森 政裕 〒810-8563 福岡県福岡市中央区地行浜 1-8-1 電話番号 092-852-0700								